

「両方使うことでより効果を感じている！」
手帳とICT併用の学校さんにお聞きしました！

手帳×タブレット＝効果アッフ！

自己
肯定感

自己
管理力

併用の学校さんにお聞きしました！／

貴校で手帳をご利用される目的は？

1位 振り返りが出来る

振り返りはやっぱり紙がいいです。先週、先月のことをすぐに見返すことができ
また自分の字なので過去の事を感覚的に思い出しやすいようです。（東京・高校）

2位 先を見据えてスケジュールリングできる

予定は手帳、記録はICTというふうに棲み分けて利用しています。
生徒もスケジュール確認はアナログの方が使いやすいみたいです。（広島・高校）

3位 必要な時にメモがとれる

必要な時にすぐに開いてメモを残せ、
学外活動（部活動、塾）でも使っている生徒もいます。（埼玉・中学）

併用で手帳とタブレットのいいとこどり！

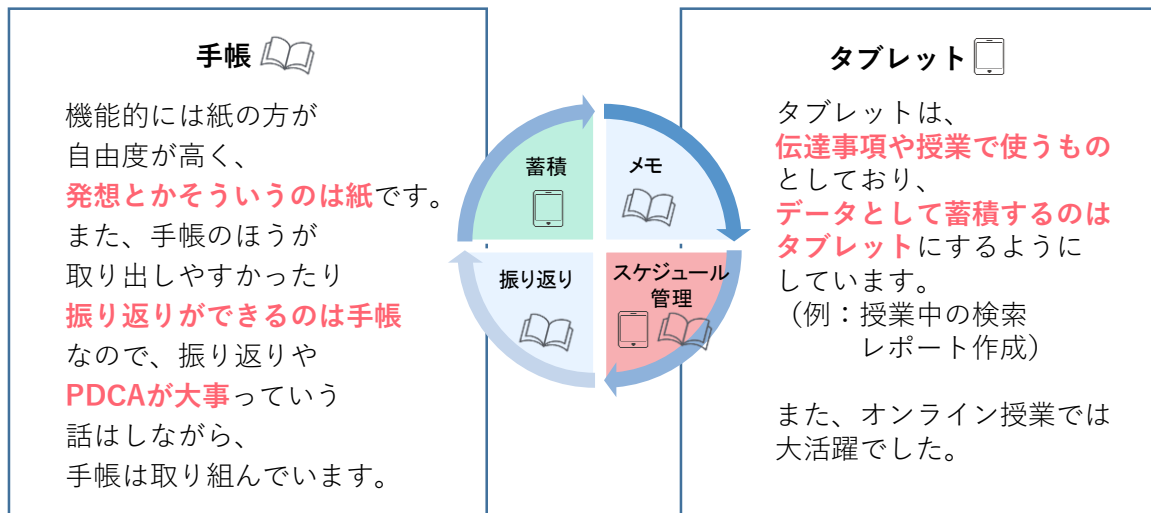
手帳・タブレット比較表

		手帳		タブレット
メモ	○	・すぐに書ける ・持ち運びしやすいから校外 学習でも使いやすい	△	・起動させないと書けない ・職場見学、講演会などで開きづらい
スケジュール 管理	○	・見通しやすい ・工夫しながら書ける （マーカー、色ペンなど）	○	・伝達事項を伝えやすい ・見え方が統一されている ・見通しにくい
振り返り	△	・すぐに開けるから 振り返りやすい	○	・検索が容易 ・感覚的に戻れない ・相互評価がしやすい
蓄積	○	・やってきた分が目に見える ・頑張った人ほどかさばる ・紛失のリスク	○	・かさばらない ・写真なども蓄積できる ・データをグラフにするなど可視化しやすい ・どれだけやったか感覚的にわからない
環境整備	○	・準備せずに始められる	△	・回線が遅い場合がある ・データチャージがいっぱいになる

裏面にインタビュー記事を載せております。ぜひご覧くださいませ！

ICT×タブレット併用の 駒場学園高等学校の先生にインタビューしました！

？ どのように使い分けされているのですか？



？ 併用されてみていかがですか？

After

現在（2020年）

最初は、タブレットはいろんなアプリがあるし、機能としては揃っていると思っていましたが、それは理屈の世界の話です。実際の現場は手帳のほうが取り出しやすかったり、振り返りができるのは手帳なので、振り返りやPDCAが大事っていう話はしながら、手帳は取り組んでいます。今は、生徒によって使用頻度は違いますが**自然と生徒が使い分けられるようになってきました。**

生徒への指導の前の段階で、学内教員への周知と意義の理解が得られれば、**定着もあつという間**だと思います。現場の先生方の理解を得ることが成否を握るかだと思います。

Before

2年前（2018年）

手帳とタブレット両方使える人になってほしいから両方使いなさいと伝えるようにしています。

タブレットは基本的にデータで一覧性もないため、**振り返りができる方は紙**ですね。データはスクロールとか面倒くさくて、見ないですよ。でも手帳は自分の字なので汚くても何でもみちゃいますよね。自分で書いたやつはやっぱり大事になるみたいです。

なので、その**両方の意義を伝える**ようにしていますが、苦勞もします。苦勞もしますが、そういった教員側の苦勞とは別に生徒たちはやっていくと思います。

？ 手帳はどのようにお取り組みされていますか？

手帳は、とにかく**1日に1回は開かせる**ように伝えています。何もしなければそのままになってしまいますが、定着させるためには**最初に指導**してあげる必要があると思います。